

5 インチ防水仕様
バイク用アンドロイドパッド

NV-A013

取扱説明書



Android System By Motorcycle

MAXWIN

お知らせ

**取扱説明書の
最新バージョンは以下のURLから
ご確認いただけます。**

※取扱説明書のダウンロードファイルはPDF形式になります。

[https://www.maxwin.jp/download/
nv-a013_manual.pdf](https://www.maxwin.jp/download/nv-a013_manual.pdf)



最初にお読みください

- 電源を入れる前にならず

2時間～3時間程度の充電

を行ってください。充電が少ない状態で使用しますと、画面が白くなったり、ナビが起動しないなど、予期せぬ症状が発生する場合がございます。

- GPSやテレビは

屋内、地下、トンネルでは受信しません。

屋外の見通しが良い場所まで移動してご覧ください。

このたびは、当製品をお買い上げいただき
まことにありがとうございます。

この取扱説明書はご使用前によくお読みいただき、大切に保管してください。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 本機の取り扱いについて、使用上の注意事項などから逸脱しての使用によって生じた障害および損害については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 運転中は画面を注視したり、ナビゲーションの操作をしないでください。交通事故やけがの原因となります。
- ルート誘導中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。
- ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。
- 本機の故障、誤動作または不具合によるSDカードなどの保存データの消失等については補償できません。
- 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

NV-A013 取扱説明書

ハードウェア編

CONTENTS

1.ご使用前に

- 1-1.製品仕様
- 1-2.使用上のご注意
- 1-3.安全上のご注意
- 1-4.付属品
- 1-5.各部名称
- 1-6.バイクへの取付方法

1-1.製品仕様

| | |
|----------------|--|
| CPU | MTK8127 Cortex A7*4 1.3GHz |
| OS | Andriod 6.0 |
| メモリ | 2GB RAM、16GB FLASH |
| 液晶ディスプレイ | 静電式タッチパネル仕様5インチIPS液晶 |
| 解像度 | 800(H)×480(W) |
| 防水性能 | IPX65 |
| WiFi | 802.11b/g/n |
| GPS | MT6627 |
| カメラセンサー | Sony IMX307 |
| 録画画質 | 720P(1280×720) |
| USB | miniUSBポート×1 |
| イヤホン | Φ3.5mm ステレオミニプラグ |
| microSDカードスロット | 最大32GB対応 |
| Gセンサー | MC3230:± 1.5g range 1 to 128 samples/sec |
| GPU | Open GL ES 2.0 |
| バッテリー | リチウムバッテリー(1500mAH) |
| サイズ | 149mm×100mm×19mm |
| 重量 | 230g |

1-2. 使用上の注意事項

電源について

- 初めて本機をご使用の場合は十分に充電してください。
- 充電アダプターに接続していない場合、内蔵のリチウム電池により電力を供給されます。メイン画面の右上の電池アイコンは現在残された電量を表します。
- 使用状況によりバッテリー使用時間が異なります。オーディオ、ビデオ、高輝度バックライトなどは電気の消耗が激しく、バッテリー使用時間を著しく減少させる場合があります。

設置について

- 取り付けキットは、運転に支障をきたさない位置に取り付けてください。また、設置の際には、取り付けようとする場所の強度が十分にあるかをご確認ください。
- 【ご注意】本体が落下する原因となることがありますので、しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの設置は避けてください。

タッチパネルについて

- パネルを強く押さないでください。パネルに強い圧力をかけると、液晶の劣化や液晶の故障の原因となります。
 - パネルには付属のスタイラスペン以外の硬いものや先の尖ったもので押さないでください。パネルが傷つくおそれがあります。
- 【ご注意】先の破損したスタイラスペンは使用しないでください。
- パネルを掃除する場合、少量のガラス洗剤を付けた柔らかい布で拭いてください。電源をOFFにした状態でパネルを拭いてください。
- 【ご注意】故障の原因になりますので洗剤を直接パネルに吹き付けしないでください。

録画データについて

本機は常時記録型の映像を記録する装置です。ロックファイル(手動、衝撃検知)も記録できますが、すべての状況において映像が記録できることを保証したものではありません。

※以下の場合などは、映像の記録ができないことがあります。

- 1.本機にmicroSDカードを挿入していない場合
- 2.本機からmicroSDカードを抜いた場合
- 3.本機の仕様と適合するmicroSDカード以外を使用した場合
- 4.記録した古い映像が、新しい記録によって消されて(上書きされて)しまった場合
- 5.大きな事故や水没などで本機及びmicroSDカードが損傷を受けた場合
- 6.大きな事故の場合などでバッテリーと本機との電源コードが断線した場合
- 7.低速で衝突、または、相手車両との相対速度が小さい状態で衝突した場合
- 8.自車両、相手車両の衝突緩和箇所へ衝突した場合
- ※7.8.バンパー・ドア・タイヤボックスなどで衝撃が緩和されるので、見た目より衝撃が発生しないことがあります。エアバックが開かないような低衝撃の事故は検知できない場合があります。
- 9.自車両に対して相手車両が軽い、または、相手が人や自転車の場合
10. 相手車両の側面をこするように衝突した場合
- ※9.10.相手車両が軽かったり(自動車対人、自動車対自転車など)、相手車両が回転すると、衝突時の衝撃が受け流され、自車両への反発の衝撃が小さくなります。
11. 雪道や凍結路で急ブレーキをかけた場合
- ※雪道や凍結路では、タイヤと路面との摩擦が少なく、小さい衝撃でもスリップしますので、Gセンサーでの検知が困難になります。
12. 衝撃が弱く、本機が検知するように設定されたセンサー感度に満たない場合
13. 本機の本体が固定されていないなど、本機の取付状態に問題がある場合

1-2.使用上の注意事項

- 本機は録画状態で使用することにより映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 本機は事故の検証に役立つことも目的の1つとした製品ですが、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、本機をイタズラなどの目的で使用しないでください。これらの場合には弊社は一切責任を負いません。
- 故障や本体の使用によって生じた損害、及び記録された映像やデータの損害、破損による損害は、法律上の請求の原因の種類を問わずいかなる場合においても本製品の使用または使用不能から生じる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失又はその他の金銭的損害を含む)に関して、弊社は一切の責任を負わないものとします。
- 録画された画像は事故の証拠として効力を保証するものではありません。
- 録画条件により、録画のコマ数が変わる場合があります。
- 運転者は走行中にモニターを注視したり操作しないでください。前方不注意となり思わぬ事故につながるおそれがあります。操作する場合は安全を確保したうえで行うようにしてください。
- 本機が起動中にmicroSDカードを抜かないでください。microSDカードが破損し、映像を記録できなくなるおそれがあります。microSDカードの破損で映像が記録できない件については、弊社は一切責任を負いません。
- 本機は常時記録型の映像記録装置です。microSDカードの記録がいっぱいになると古い映像から順に消して新しい映像を記録(上書き)します。事故などでデータが必要な場合は、速やかに車両のエンジンキーをオフにし、microSDカードを抜いてパソコンに保存するなどの対応をお願いいたします。
- 車両バッテリーの劣化などにより、電源電圧が低い場合には、駐車録画は動作しないことがあります。
- 記録した映像を残しておきたい場合は、パソコンのハードディスクにコピーしておくなどの対応をお願いいたします。
- 本機以外で記録した映像を見るためには、パソコンおよびSDカードリーダーライターが必要です。必要な機器は、別途ご準備ください。
- LED式信号機は目に見えない速さで点滅しているため、本機で撮影すると、点滅して撮影される場合があります。信号が映っていない場合は、前後の映像や周辺の車両の状況から判断願います。LED式信号機が映らない件について弊社は一切責任を負いません。

microSDカードについて

下記仕様のmicroSDカードをご利用ください。

記録媒体:microSDHC/microSDXCカード

容量:8~128GB

スピードクラス:Class10

バスインターフェーススピード:UHS-I, UHS-II

※上記仕様を満たしていてもご利用頂けない場合があります。あらかじめご了承ください。

※容量が256GB以上のmicroSDXCメモリーカードは、本機では使用できません。

※本書では、上記のメモリーカードを「microSDカード」と表記しています。

●記録媒体の仕様をご確認の上、必要に応じてご準備ください。仕様に合致していても動作しない可能性がありますのでご了承ください。

●安心してご利用いただくために、microSDカードは1カ月に1回はフォーマットしてご利用ください。microSDカードは消耗品です。寿命がありますので定期的な交換をお勧めします。

●電源をONにした状態で駐車監視モード中にmicroSDカードの抜挿しを行わないでください。microSDカードの破損や録画データの破損の原因となります。

●microSDカードをフォーマットする際は必ず本機で行ってください。

●パソコンによるmicroSDカードのフォーマットは行わないでください。本機が正常に動作しなくなる場合があります。

●microSDカードは指定した方向へ正しく入れてください。無理に誤った方向に入れた場合、microSDカードや本機の故障の原因となります。

防水仕様について

●本機は防水仕様(IPX65相当)になっておりますが、しばらくお使いにならない場合は、本体をスタンドから取り外して直射日光や雨などに当たらない場所に保管してください。

1-3.安全上の注意事項

この取扱説明書及び製品では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。表示と内容をよくご確認いただいでから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱い方をすると、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱い方をすると、傷害または家屋、家財など損害が想定される内容を示しています。

警告

- 本機はDC12Vマイナスアース車専用です。
12V車以外では使用しないでください。
- 本機を分解したり、改造しないでください。
事故、火災、感電の原因となります。
- 電源コードの被膜を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にしないでください。
電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- 音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。
事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用してください。
規定容量を超えるヒューズを使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなどの異常が起きた場合は、
直ちに使用を中止し、必ずお買い上げになった販売店に相談してください。
そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 運転者は、走行中にmicroSDカードの抜き差しやスイッチの操作をしないでください。
前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 本機が衝撃を検知するかを確かめるために故意に危険な運転をすることなどは、
絶対にしないでください。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。
発煙、発火、感電の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、本機に触れないでください。
落雷により、感電の危険性があります。
- 本機を使用するために、禁止された場所に駐停車しないでください。
- microSDカード挿入口に異物を入れないでください。
火災や感電の原因となります。

1-3.安全上の注意事項



注意

- 本機の取り付け時は、安全のため必ず専門の業者に依頼してください。取り付けには専門技術が必要です。
 - 車検証シールを貼り替えの際は、カメラの撮影範囲内に車検証シールを貼らないようにしてください。
 - 本機を車載用以外は使用しないでください。
感電や怪我の原因となることがあります。
 - 本機は、運転時の状況を記録することが目的です。その他の目的では、使用しないでください。
 - 本機に、強い力やショックを与えることはしないでください。
火災、故障のおそれがあります。
 - 夏場などに長時間、直射日光が当たった場合は、素手で触らないでください。
直射日光が当たった場合などは、高温になり、火傷をする可能性があります。
 - microSDカード挿入口に手や指を入れないでください。
けがの原因となることがあります。
 - お手入れの際は、本機及びコードを強く引っ張らないでください。
本機がはずれるおそれがあります。
(はずれた場合は、お買い上げの販売店にご相談ください)
 - クリーナーなどのスプレーや水分などを本機にかけないでください。
両面テープが剥がれカメラが脱落するおそれがあります。
 - microSDカードを抜く場合は録画設定にてSDカード取り出しの操作をしてから抜いてください。
 - 極端な高温や低温でのご使用は、誤動作や故障の原因となります。
 - 本機には必ず仕様に適合したmicroSDカードをご使用してください。
 - microSDカードを挿入口から挿入してお使いください。
microSDカードを挿入しないと、本機は動作しません。
 - microSDカードを本機に挿入する場合、向きに注意してください。
 - microSDカードには本機で記録されるデータ以外を保存しないでください。映像や画像が正しく記録されないことがあります。
 - カメラレンズの特性により、画面に映る人の障害物は、実際の位置や距離と異なって見えることがあります。
 - 本機を強くたたく、ものをぶつけるなどの強い衝撃をあたえないでください。故障や破損の原因となります。
 - 本機への直火やドライヤーなどの急激な温度変化を与えると、故障や破損の原因となります。
 - 本機をアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリンなど揮発性の薬品類で拭かないでください。変形や変質、破損の原因となります。
 - 磨き砂などが配合された洗剤で拭かないでください。キズの原因となります。
 - カメラ・レンズ部分が汚れている場合は、水を含ませた柔らかい布などで軽くふいでください。乾いた布で強くこするとキズの原因となります。
 - フロントガラスに水滴がついているとき、汚れているときなどは、撮影した映像が見づらくなる場合があります。
 - 太陽光やヘッドライトなど高輝度の被写体がカメラに映ると、映像素子特有のブルーミング現象※が発生したり、その光源の中心部分が黒く映ることがありますが、カメラの異常ではありません。
- ※ブルーミング現象:強い光源の周辺や、非常にコントラストの強いシーンを撮影した場合に撮像素子が強い光を受け、飽和して周囲の画素にあふれ出す現象です。

1-4.付属品

| | |
|--------------------|------|
| ■本体 | 1個 |
| ■カメラ | 1個 |
| ■取付金具 | 1個 |
| ■取付用台座 | 1個 |
| ■取付ステー | 2種 |
| ■シガーアダプター | 1個 |
| ■DC電源アダプター | 1個 |
| ■miniUSBケーブル | 1個 |
| ■結束バンド | 1セット |
| ■取扱説明書 | 本書 |

1-5.各部名称



1-6.バイクへの取付方法

お取り付けの前に、以下の内容をよくお読みいただき、正しくお取り付けください。

⚠ 警告

- 本機を車両に取り付ける際は、必ずエンジンキーを抜き、不用意にエンジンがかからない状態で作業してください。
- ケーブルは下記事項に注意して配線し、ビニールテープや結束バンドなどで脱落しないように固定してください。
 - ・エンジン周辺など、高温になる場所に設置しない。
 - ・車両部品のバリや鋭利な部分に接触させない。
 - ・走行中に無理な張力が加わらないよう、必要分のたるみをもたせる。
 - ・車体部品の取り付け時に挟み込まない。
- 本機取り付けは、運転操作や視界の妨げにならない場所、車両の各機能の妨げにならない場所に取り付けてください。本機の脱落や故障、車両の故障や事故の原因となります。
- 両面テープを貼り付ける際は、貼り付け面の油分や汚れを取り除くため、無水アルコールなどでよく拭き取り、完全に乾いてから貼り付けてください。脱落や事故の原因となります。

⚠ 注意

- 必ず本機の電源ケーブルを使用して車両へ接続してください。また電源ケーブルの延長や他の機器への電源を供給しないでください。ご動作や故障の原因となります。
- 本機ケーブルの中継コネクタ内部にドライバーなどの金属を接触させたり、異物をいれないでください。
- 本機のケーブルは説明書の指示に従い正しく接続してください。接続場所を間違えると、故障や誤動作、ショートによる火災の原因となります。
- テスターで電圧を確認する場合を除き、安全のためバッテリーケーブルを外して作業を行ってください。バッテリーを外して再度接続すると車両のメーターにシステムの異常(診断エラーなど)が表示されることがあります。事前に車両メーカーにお問い合わせいただき、確認をしてください。
- ケーブルの中継コネクタを外すときはコネクタのロックナットを緩め、コネクタ本体を持って外してください。ケーブル部を引っ張ると破損や故障の原因となります。
- 両面テープの貼り直しはおこなわないでください。粘着力が低下し、脱落や事故の原因となります。

設置について

下図の取り付けレイアウトを参考に各部品をとりつけてください。



1-6.バイクへの取付方法

1.取付け用台座の組立

- ①バイクハンドル用マウントのナットを外して、サンバイザー台座のジョイント部に取り付ける。
- ②ナットを締めて固定する。



①ナットを
取り外す

バイクハンドル用マウント



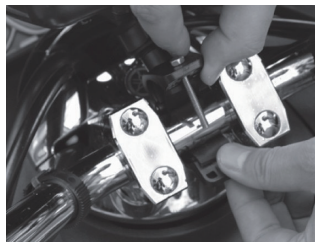
①取り外したナットを掛ける
ジョイント



②ナットを締める
サンバイザー台座

2.ハンドルへの取付け

- ①組み立てたバイクハンドル用マウントをU字金具にてハンドルに取り付ける。
- ②見やすい位置を決めて、ジョイントネジをしっかりと締め固定する



3.本体の取付け

- ①本体を台座の上部のフックにパチンとはめ込む。
- ②背面のネジで締め、本体を台座にしっかりと固定する。



1-6.バイクへの取付方法

4.カメラの取り付け

取り付ける場所に合わせてカメラの角度を調整します。

- ①カメラが動かせる程度にカメラステーのネジを六角レンチで緩めます。
※ネジを緩めすぎるとネジが外れ、ネジなどの部品を紛失する原因となります。
- ②カメラを回転させて上下の向きを調整します。
※カメラを一方向のみに回転させ続けると、ケーブルがねじれ、故障の原因となります。
- ③カメラのレンズが撮影する方向に向くように上下の調整します。
- ④調整が終わったらカメラステーの根イゾを締め付けて固定します。
※取り付け作業後に専用のアプリを使用して、カメラの撮影画像を確認しながら微調整を行います。

カメラステーに貼り付けられている両面テープで車両に固定します。

4.配線を接続する

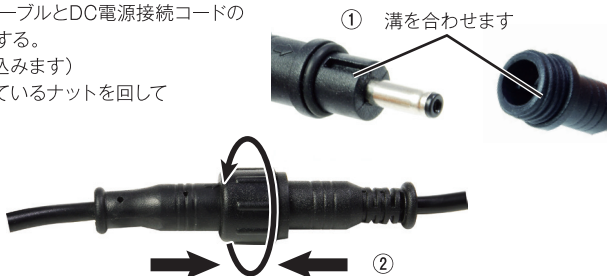
全体の配線図は以下ようになります。



1-6.バイクへの取付方法

4-1.電源ケーブルを接続する

- ①台座からの電源ケーブルとDC電源接続コードの
コネクタを接続する。
(溝を合わせて差込みます)
- ②コネクタについているナットを回して
締め付ける



4-2.カメラ接続ケーブルを接続する

- ①4-1と同様に台座からのカメラ接続ケーブルとカメラのコネクタを接続する。
(溝を合わせて差込みます)

ご 注 意

ケーブル類は下記の内容に注意して配線し、ビニールテープや結束バンドなどで脱落しないように固定してください。不確実な配線は、脱落、故障、火災や事故の原因となります。

- ・ エンジン周辺など、高温になる場所に設置しない。
- ・ 車両部品のバリや鋭利な部分に接触させない。
- ・ 車体の可動部などへ挟み込みや接触させない。
- ・ 走行中に無理な張力が張力が加わらないよう、必要分のたるみをもたせる。
- ・ 車体部品の貼付け時に噛み込まない。

5.バイクへの電源接続

電源ケーブルの各コードを車両に接続します。

バイクからの電源をとる場合は、必ずイグニッションオフ時に切れる電源ライン(DC12V)からとってください。車種によって違いますのでバイクショップなどにてご相談ください。

NV-A013 取扱説明書

基本操作編

CONTENTS

2.ご使用の前に

- 2-1.メイン画面と各種機能
- 2-2.初期設定
- 2-3.Bluetooth接続設定
- 2-4.GPS情報について
- 2-5.ナビアプリ設定
- 2-6.ドライブレコーダー機能
- 2-7.アプリの追加

3.その他

- 3-1.故障かなと思ったら
- 3-2.ご注意
- 3-3.ファームウェアについて

2-1.メイン画面と各種機能

本体上部の電源ボタンを長押しすると、起動画面表示後にメイン画面が表示されます。



- ①アプリボタン:新規にアプリを登録できます。
- ②ナビゲーションボタン:ナビアプリが起動します。
- ③ドライブレコーダーボタン:ドライブレコーダーアプリが起動します。
- ④設定ボタン:各種設定画面が起動します。
WiFiやBluetooth、ボリューム、言語、日時の設定ができます。

2-2.初期設定

①左上の電源ボタンを長押しするとオープニングが立ち上がってから、ホーム画面が立ち上がります。



②設定ボタンを押して、各種設定を行います。



画面をスクロールして
各種設定を行います。

③システム>日付と時刻より「タイムゾーンの選択」で「日本標準時」を選択して、時間を設定してください。

2-3. Bluetooth接続

Bluetoothイヤホンやインカムと接続して使用することが可能です。

①設定ボタンを押して、「Bluetooth」をタップします。



②BluetoothをONにして、使用できるようにします。

「使用可能なデバイス」に表示されている接続したい機器 (Bluetoothイヤホンなど) の名称をタップして、接続します。



※接続したい機器が表示されていない場合は、設定ボタンをタップして、「更新」をタップしてください。
接続機器の再検索を行います。



2-4.GPS情報について

初めて使用する時や長期間使用していない時は、GPS衛星を測位しづらくなっています。

このような時は、見晴らしの良い場所でGPS受信をおこなってください。

屋内やトンネルの中、高層ビルの間、地下駐車場等、及び天候等の影響により、GPS受信感度が悪くなる場合があります。

GPSの受信状況は、アプリ内の「GPS info」アプリで確認できます。



GPS Info

2-5. ナビゲーション機能

カーナビアプリをインストールしておけば、ナビゲーションアプリ登録してポータブルナビのようにご使用いただけます。

《例：ヤフーカーナビを使用する場合》

- ①設定>WiFiよりご自宅のWiFiルーターに接続します。
- ②アプリボタン>Paly ストアで「Google Play ストア」にログインします。
※事前にグーグルのアカウントを取得してください。
- ③「ヤフーカーナビ」を検索して、インストールします。
※日本語入力アプリをインストールすることをおすすめします。
例:shimejiなど
- ④インストールが完了したら、メイン画面のナビゲーションボタンにリンクを設定します。

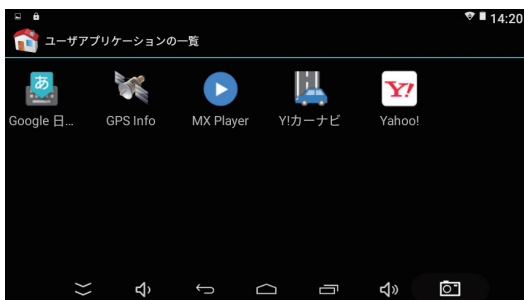
《ナビゲーションボタンにアプリをリンクさせる》

- ①ナビゲーションボタンを長押しします。



- ②アプリケーション一覧より起動させたいアプリを選択します。

※ここではY!カーナビを選択。



2-5. ナビゲーション機能

- ③これでナビゲーションボタンにY!カーナビが設定されました。
ナビゲーションボタンをタップするとY!カーナビが起動します。



ご 注 意

お使いになるナビアプリによっては、地図データをダウンロードするのに、ネットワーク環境が必要となる場合があります。

その場合は、あらかじめ地図データをダウンロードしておくか、スマートフォンのテザリング機能やWiFiルーターなどに接続する必要があります。

ナビアプリのご使用方法を予めご確認ください。

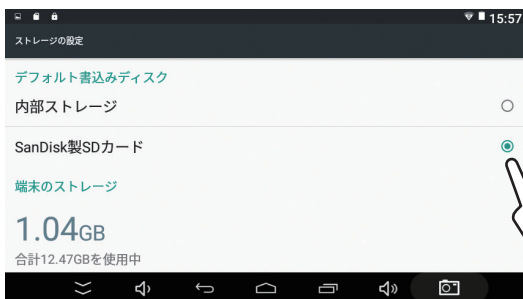
2-6.ドライブレコーダー機能

1.録画用SDカードの準備

- ①microSDスロットにmicroSDカードを挿入する。
- ②下図の画面が表示されるのでデフォルトの記録ディスクを変更します。



「OK」をタップ

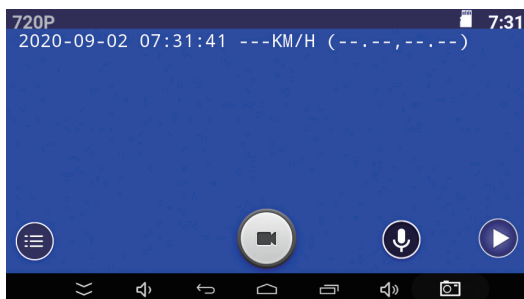


「デフォルト書き込みディスク」の対象のSDカードをタップ。
録画データの書き込みディスクが変更されました。

2-6.ドライブレコーダー機能

2.ドライブレコーダーアプリの起動

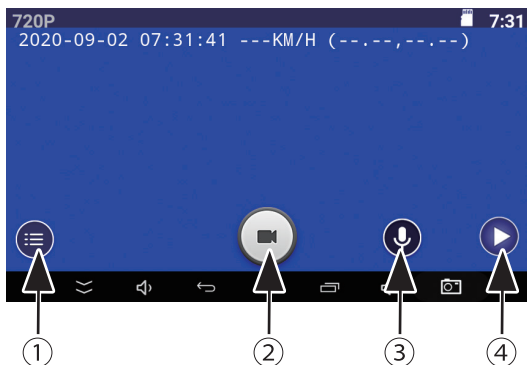
- ①ドライブレコーダーボタンをタップします。
- ②ドライブレコーダーアプリが起動します。



ドライブレコーダーアプリが起動

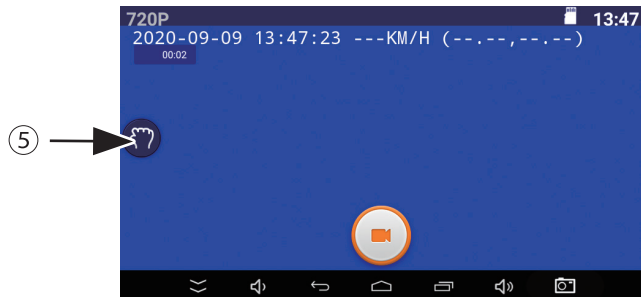
2-6.ドライブレコーダー機能

2.ドライブレコーダーアプリの画面構成



- ①設定ボタン:設定画面を表示します。
- ②録画ボタン:録画を開始/停止します。
- ③録音ボタン:録音設定を行います。
- ④録画データ:録画データ一覧を表示します。

録画中画面



- ⑤手動ロックボタン:録画中のデータにロックをかけます。
※上書き不可になります。

2-6.ドライブレコーダー機能

3.ドライブレコーダーアプリの設定

ドライブレコーダーアプリの設定は以下のようになります。



設定画面

録画画質:録画の画質を設定します。

録画時間:ループ録画の時間を設定します。

Gセンサー:Gセンサーの感度を設定します。

手動ロック:手動で録画データをロックする設定をします。

ブートブート起動:

フォーマット:録画メディアのフォーマットを行います。

《録画時間について》

車のエンジンに連動して電源がONになり、録画が開始されます。


設定により、1分/2分/3分と録画時間を変更できます。(初期値は1分)

microSDカードの録画領域がいっぱいになると、古いファイルから新しいファイルに上書き録画されていきます。

【録画時間を1分に設定】



《緊急録画について》

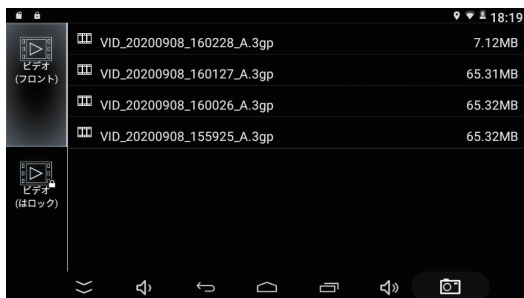
録画中、「」ボタンをタッチまたは本機に搭載されているGセンサーが衝撃を感知すると、録画中のファイルがロックされます。

ロックされたファイルは、上書きされません。

2-6.ドライブレコーダー機能

3.録画データの再生

録画データ一覧は以下のようになります。



通常録画データ一覧



緊急ロック録画データ一覧

《再生方法》

確認したいデータをタップすると再生が始まります。

2-7.アプリの追加

ホーム画面で「アプリ」をタップ、「Playストア」をタップします。
Googleアカウントをお持ちなら「Google Playストア」にログインして、
お好みのアプリを検索し、インストールします。

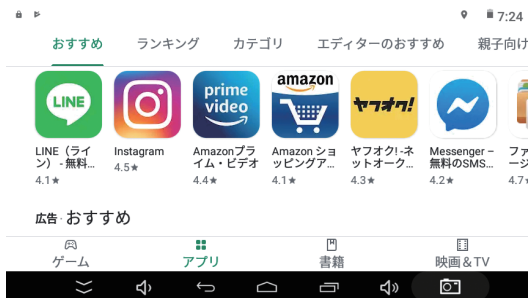


「アプリ」をタップ



「Play ストア」をタップ

2-7.アプリの追加



「Play ストア」内でお好みのアプリを検索してインストール

《アプリの削除》

- ①Google Playストアを開きます。
- ②メニューアイコン「☰」>「マイアプリ&ゲーム」をタップします。
- ③「インストール済み」内のある削除したいアプリをタップします。
- ④「アンインストール」をタップしてアプリを削除します。

※Google Playストアを使用するにはGoogleアカウント登録が必要です。

既存のアカウントを追加、もしくは新規アカウントを作成してください。

※本体だけではインターネット接続はできません。Wi-Fiルーター等をご使用ください。

※本体とアプリとの相性・アプリの動作、アプリインストールによる不具合については保証致しかねます。アプリのインストールはご自身の責任において行ってください。

※アンドロイドのメモリ容量により、複数のアプリを同時に起動するとドライブレコーダーが正常に機能しない場合があります。

3-1.故障かなと思ったら

製品が正常に作動しない場合には、まず以下の内容をご確認ください。

| 症 状 | 原 因 | 処 置 |
|------------------------|------------------------|---|
| 電源が入らない 電源が突然切れる | 電池残量不足 | 外部電源で電気を供給、充電してください。 |
| 画面が表示されない はっきり見えない | バックライトの輝度が低すぎる | バックライトを明るく調節してください。 |
| | バックライトがOFFになっている | 画面をタッチ、またはバックライトの自動OFF設定を変更してください。 |
| 音が出ない | 音量が小さすぎる | 音量を上げてください。 |
| | イヤホン接触不良 | イヤホンを確実に挿入してください。 |
| ナビゲーションで現在地が正しく表示されない | GPS衛星からの信号が正しく受信できていない | 屋外の見晴らしのよい場所でGPS信号を受信させてください。 GPS信号を正しく受けるまでに少し時間がかかる場合があります。 |
| | タッチパネルに触れて地図画面がずれている | [現在地]をタッチしてください。 |
| 画面がフリーズした (動かなくなった) | | 電源ボタンを長押しして電源をOFFにする、またはスタイラスペンで本体背面のリセットボタンを押した後、電源ボタンを押して再起動してください。 |

3-2.ご注意

- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 水のかかる場所やほこり、湿気が多い場所および風雨にさらされるような場所には設置しないでください。感電や故障の原因となる事があります。
- この機器の内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 電波障害を避けて下さい。他の電子設備からの電磁波は本体の表示に影響します。
- 本体を分解、火中や水中に廃棄しないでください。火災・感電の原因となります。
- 空港で荷物検査を受ける際はX線検査機を通してください。磁気棒等での検査をされると本体のシステムデータにダメージを及ぼす恐れがあります。

3-3.ファームウェアについて

ファームウェアの更新で不具合修正や機能改善する場合があります。
以下のURLにて最新のファームウェアを公開いたしますので、随時チェックしてください。

最新ファームウェアはコチラ



[https://www.maxwin.jp/content/support_file/
nv-a013_update.html](https://www.maxwin.jp/content/support_file/nv-a013_update.html)

また、使い方について動画を掲載させていただいております。
併せてご覧ください。

《動画URL》

<https://www.youtube.com/watch?v=D4kRlpLXYLc>



商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、
お買い求めの販売店またはMAXWINホームページまで
お問い合わせください。

<https://www.maxwin.jp/>

商品保証書

本書は製品購入日から本書に定める保証期間内に故障が発生した場合に本書記載内容で無償修理する事を約束するものです。

修理の際に必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

《無償修理規定》

■取扱説明書の注意事項に従い、かつ正常な使用状態で故障した場合に無償保証いたします。

無償修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本書を添えてご依頼ください。

■保証期間内でも次のような場合には有料になります。

- ・使用上の誤り及び過失による故障及び損害
- ・分解、改造及び保証シールが破れている場合
- ・火災、地震、風水害、落雷、その他天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源(電圧・周波数)などによる故障及び損害
- ・購入後の移動、落下あるいは運送などによる故障及び損害
- ・本保証書のご提示がない場合
- ・本保証書に購入年月日、お客様氏名、購入代理店の記入がない場合、あるいは保証期間切れ、字句を書き換えられた場合
- ・消耗品、付属品などの交換による故障及び損害

■本製品は故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。

■本書は日本国内のみ有効です。

■本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

| | |
|--|---------------------|
| ※修理ご依頼の場合、データ検索のため、以下の欄にご購入時に記入したお客様データをご記載ください。 | |
| 〈お客様氏名〉 様 | 〈故障内容〉※具体的にお書きください。 |
| 〈電話番号〉 | |
| 〈ご住所〉 | |
| 〈販売店〉 | 〈保証期間〉 |

MAXWIN
昌騰有限会社

商品についてのお問合せは購入された販売店または

support@maxwin.jp

へお問い合わせください。

●×E

●×E

MAXWIN